

# 使わなきゃ損

## ホームページはとても有利なツール

医療法人社団医仁会 譜久山病院 院長

譜久山 剛



このたび、「医療機関にとってホームページの充実が、病院の健全経営ならびに地域住民の情報サービスにいかにつながるか」をテーマに、原稿を執筆するという光栄な機会をいただきました。

まずは、医療法人社団医仁会譜久山病院についてのご紹介から始めます。

### 地域に育てられている譜久山病院

明石という町はご存知でしょうか？

兵庫県の瀬戸内海側に面しており、人口約30万人の小都市です。神戸市の西に隣接しており、大阪まで電車で40分、神戸まで20分という近距離のため、最近では大阪・神戸のベッドタウンとなっています。タコやタイをはじめとする「明石の昼網」は首都圏でも有名ですが、「魚の棚（うおのたな）」という市場に、瀬戸内海の魚の幸が集まる美味しい町でもあります。

私たちの病院は、新幹線西明石駅から徒歩6分と交通至便の位置にあり、近隣は静かな住宅街に囲まれています。

当院は、74年4月に私の父、譜久山當悦（現理事長）が譜久山外科（19床の有床診療所）として、現在の兵庫県明石市西明石の地に開院したのが始まりです。その後、91年に医療法人に改組し、今年4月で満34年を迎えます。

一般病棟77床、介護療養病棟39床、合計116床、1日の外来患者数200名程度の中小病院であり、診療科目は、消化器を中心とした外科、内科、整形外科とリハビリテー

ション、呼吸器科、胃腸科、肛門科、放射線科、麻酔科の9つを標榜しています。

現在当院には常勤医師として、外科医5名、整形外科医1名、内科医2名、一部の専門外来は神戸大学等から優秀な医師を派遣していただいています。

私は高校生まで病院の中で暮らし、父の仕事を見て成長しました。そのせいか、私たち兄弟も父と同じ消化器外科医の道を歩み、現在に至っています。

地域に育てていただいている病院として、親子3代にわたって当院をホームドクターとしていらっしゃるご家族も多くおられます。

### 当院ホームページ（HP）の変遷

1 名刺代わりのHPの時期（「名刺代わり」

は決して褒め言葉ではありません）

03年、日本医療機能評価機構より認定をいただくに当たり、公的に責任ある病院として情報を発信する必要性を感じてHPを立ち上げました。

当時院内に若干経験のある職員がおり、市販のプログラムを用いて院内で手作りしたのが当院最初のHPでありました。しかし、市販の簡易なプログラムを利用したため、独自性がなく満足できませんでした。思い入れが少なかったせいか、「作った後、放置」状態に陥ってしまいました。

やはり紙の上のものでも、ネット上のもので、実際の病院運営でも、手を入れ続けたいと「ええもん」には育ちません。

2 おもしろいHPを目指して（カッコよく